

令和4年第8回 幸手市教育委員会定例会会議録						
招 集 期 日		令和4年8月16日（火）午前9時30分				
開 会 場 所		市役所第二庁舎 2階 第1会議室B				
開会の日時・宣告者		令和4年8月16日（火）午前9時30分			山 西 実	
閉会の日時・宣告者		令和4年8月16日（火）午前11時42分			山 西 実	
出席 状況	職 名	氏 名	摘 要	職 名	氏 名	摘 要
	教 育 長	山 西 実	出 席	教 育 委 員	高 島 勝 也	出 席
	職務代理者	会 田 研 司	出 席	教 育 委 員	藤 沼 寛 次	出 席
	教 育 委 員	岩 崎 万 紀 子	出 席	教 育 委 員	古 沢 万 友 実	出 席
傍聴人：0人				書 記：大 竹 孝 典・河 口 奈 緒		
議 事 参 与 者	職 名	氏 名	職 名	氏 名		
	教 育 部 長	小 林 秀 樹	社会教育委員	島 田 雪 子		
	総 務 課 長	服 部 道 春	社会教育委員	福 島 朱 実		
	学校教育課長	堀 越 成 夫	社会教育委員	内 藤 健 司		
	社会教育課長	仙 田 茂 雄	社会教育委員	大久保 浩子		
	社会教育委員 (議長)	島 村 良 孝	社会教育委員	安 田 健 一		
	社会教育委員 (副議長)	藤 原 徹 也				
	社会教育委員	栗 田 勇 夫				
	社会教育委員	山 田 ヒ サ 子				

会 議 事 件 名	顛	末
開 会 午前 9 時 30 分	教育長 開会を宣する。	
日程第 1 前回会議録の承認	教育長 令和 4 年第 7 回教育委員会定例会の会議録の内容について質問を求める。 《質疑》 質疑なし。 《承認》 全員異議なく承認。	
日程第 2 協議事項 社会教育の調査研究報告について	社会教育課長及び社会教育委員 社会教育課長より社会教育委員の紹介、及び社会教育委員より「社会教育の調査研究報告」資料により説明する。 《質疑》 藤沼委員 14 事例という理解しやすい資料がすごくいい。すいすい読めることが資料作りには非常に重要。 3 点お話したい。 1 点目は、国の新学習指導要領の中で、社会に開かれた教育がひとつのキーワードになっている。コロナという想定外の事態の中で、教育事業と社会教育の距離感をどうするかと、非常に悩ましい問題である。 2 点目は、地域活動の中を教育事業の方から見ると、見えない部分がある。公民館の事業等、そういうものは見える。箱ものの中での活動が先に来る、いわゆるソフトの部分。色んな人がこの中に入って恩恵を受けている。そのうえで、地域と学校、両立してもっと密にしていける答えが私には見えた。 3 点目は、有効活用する情報とかデータというのは、活動の中にある。積み重ねてきたデータを使って、この他にもっと大きいことを考えていると思うので、第 2 弾や第 3 弾、そうしてできたものは、市民の皆様に情報共有して	

	見せていって、いくつか活用してもらえばいいと思う。 藤原委員 藤沼委員のお話非常に有難い。私たちも一番思ったのは、藤沼委員がおっしゃった、箱ものというハードの面、それから私たちが作ったソフトの面であるというところ。中で何をやっているかというよりも、もっとストレートにこれをどう活用していくかというのが私たちの今後の課題である。第2弾、そして第3弾、時間をかけてもこの取組は続けていきたい。 岩崎委員 とても素晴らしい冊子が出来上がって、みなさんの活動に頭が下がる思い。ありがとうございます。 2点伺いたい。 1点目は、藤原委員にご説明いただいた防災講座について。行政との繋がりをもっと深めてもらい、防災講座に活用してほしい。防災士が各地区にいればいいなと思っていたので、市の補助で防災士になった方には名前を公開してもらい、ぜひ、活動を活発にしてもらいたい。活動をしていく中で、活動費をどのように捻出しているのか気になった。 2つ目は、野菜づくりを通した体験について。幸手市には空き家が多くあり、荒れている土地もたくさんある。そういったところで野菜作りや空き家の活用ができていれば、もっと地域の活動が活発になっていくのではないかな。空き家を活用するにあたって、それをリフォームするための資金や家賃はどのように捻出しているのか気になった。 島村委員 冊子を作るにあたっては、多少は市の補助もあるが、ボランティアの努力によるもの。空き家の問題や農地の問題は、社会教育委員の担当とはちょっと外れると思うが、今後はそういうことも巻き込んでいく部分が高まってくると考えている。 藤原委員 防災ハート☆フルの活動費、これは全部無料である。物品の用意などは自分たちで行っている。 栗田委員 野菜作りとか、パン等はボランティア。声をかけて、そ
--	--

	の気持ちに賛同してくれた人でグループを作る。 山田委員 会場の確保以外をみなさんに負担してもらい、あとはすべて役員も含めボランティアで活動している。 栗田委員 新規に声掛けというよりも気心の知れた人が集まって、こんなことやりたいが、どうだろうという友達の輪を作ってやるのが、地域の仲間作りの一環であり、地域づくりである。 香日向ファームについても、香日向地区で困っている高齢者のために、精神に賛同してくれた人間が参加してくれている。不揃いな野菜でも、足を運んでくれた高齢者は喜んでくれている。 福島委員 空き家の有効活用について、「ハッピーハンドハウス木ごころ」を今回は報告書に出させていただいた。空き家を民間活用ということで、仕事の合間に近所の方が利用できるように改修をしながら、1年程度かけてその場所を作ることができた。 ほかにも、空き店舗等を活用して、いろんな活動が増えてきているようなので、そういうのをどんどん紹介していったらいいと思う。活動の中身に関しては、子育て支援事業の費用のほうを活用させていただき、サロン活動についての社会福祉的な部分に関しては、社会福祉協議会の補助金の方を活用させていただき、いろんな部分の繋がりを作りながら活動している。 岩崎委員 素晴らしい活動で有難いと思う。空き家の有効活用ということができれば、市の補助でWi-Fiを入れてもらい、子どもたちがそこで勉強したり、子ども食堂のようなものも開催したりできるのではないか。お年寄りや地域の方の居場所のようなものが各地区にできていって、子どもたちも家だけではなく、第2の居場所が小さくてもいいからできていくと有難いと感じた。これだけの冊子があれば何でもできるのではないかと思うくらい、素敵な報告をいただいたので、ぜひ、広げていってほしい。 栗田委員 自治会にはいろんな委員がいて、気まづくなってしまう
--	---

うこともあるので、気の合う人たちでというような方向になってしまっている。

高島委員

共通して言えることは、世代間の交流の減少とか、地域のコミュニティの希薄化というものが書いてある。いわゆる好きな者が集まって、この指とまれでみんなが集まるということが中心になっている。そういう活動を通して、世代間の交流の減少とか、コミュニティの希薄化についてはどのような感じを持っていて、何か感じているものがあったらお聞かせ願いたい。

教育長

社会教育活動というどうしてもみなさんで草の根的に盛り上げていくという、文化活動やスポーツ活動だろうと思うが、そういう中で今、高島委員さんからお話があったそのコミュニティであるとか、世代間格差とかっていうものがどうしてもある。どんなふうに考えていったらいいのかっていうところ。個人的な所見や活動を通して何かお持ちであれば、お話いただけると有難いかなと思う。

山田委員

参加した高齢者が仲間づくりをしている姿を見たとき、この活動をやってよかったと凄く感じた。日常生活ではなかなかすぐに友人はできないが、体操を通じて友人ができる。歳を重ねた人たちが、友人作りをして楽しそうにしている姿を見ることが、本当に微笑ましいと思う。

栗田委員

高島委員から出ました世代間の希薄化というのは、地域だけに関わらず市内全体の問題であり、自治会の役員をやっていてそれが見えてきた。コロナ禍の関係で集められないという状況をどうするかというときに、自治会活動の土台だけでも作っていこうということで、現在の自治会長と相談をしながら、とにかく少しずつ改善していくこととなった。地域のコミュニティを守るために、地域の安全を土台にしながら、地域を守っていくというような規約を文書で残しておけば、誰に変わっても自治会活動はできるだろうと考えている。地蔵尊祭りも中止で3年目。小学生や小さい子の数年というのは、どう穴埋めしたらいいのだろうとすごく懸念している。とても大事

な、幼少期の祭りの楽しさなどが消えるのが怖いと感じている。

会田職務代理者

私も今年の3月で仕事を辞めて退職した人間であるが、幸手市社会教育の調査研究報告を読ませていただくと、人生80年が今100年と言われる時代、仕事を辞めてこれから自分の第2の人生が結構長いことをつくづく感じた。

2点お話したい。

1点目は、退職を機に始めた方もいるようなので、この冊子を紹介していってもらいたい。教育委員会というどうしても学校教育に目が向きがちになってしまうが、学校教育は幼稚園から中学校までで終わってしまう。社会教育は60歳で定年した後、20年、30年と続く教育現場になるので、是非、社会教育委員の皆様には今後もリーダーシップを発揮してもらい、幸手市の社会教育の底上げ、拡大に努力、尽力していただきたい。

2点目は、社会教育をより活発にしていくために、社会教育の全ての活動に予算を付けるのは難しいとは思いますが、社会教育活動が活発になるとか意味深いものになるのであれば、どんどん声をあげてほしいと思う。

古沢委員

大変見やすい資料でありありがとうございました。生まれも育ちも幸手ですが、素晴らしい活動がたくさんあることを初めて知った。地域に根差した活動で、家庭の方々が参加しやすい活動がたくさんあることが凄いと感じた。

2点お話したい。

1点目は、先ほど、第2の居場所の話が出たが、大人も子どもも普段いる場所が行き詰った時、居場所の柱が複数あることは社会的な自立においても、精神的な面でも重要だと思う。社会教育活動はそういう面を担ってくれている。

2点目は、14ある事例の中でも、「幸手子育て支援ネットワークPR展」はコロナ禍でもできる範囲の活動をしているように感じた。活動内容が、展示による参加の紹介や活動団体の紹介、体験会の紹介なので、新しく参加したい方が一歩踏み出しやすい可能性を感じた。

この14事例以外にも素晴らしい活動があると思うの

日程第 3 議 事 議案第 27 号 令和 4 年度幸手市一般 会計補正予算（第 5 号） 教育費の要求について	で、活動情報を一括して閲覧できるのであれば、参加しやすいのではないかと思います。ボランティアのメンバーが増えることで好循環していくと思うので、市民への周知方法を、連携して良い方法を見つけてほしい。 藤原委員 各公民館、公共施設には全館配布する予定である。幸手市のホームページにも掲載をする予定である。新しく知ってもらうことは今後検討していきたい。 教育部長 議案書により説明する。 《質疑》 藤沼委員 ドメイン移行業務について伺います。 説明によると、仮ドメインを独自ドメインに移行することのことだが、現在取得しているのは仮であって、これから本当のドメインに変更するということか？ 総務課長 令和 2 年に県がサブドメインを取りまとめて取得するので参加するかとの案内があり幸手市は参加した。しかし、令和 5 年 3 月をもって埼玉県は契約を終了するという通知があった。 そのことから、今まで使っていたサブドメインから、独自にドメインを取得して、現在使っている G I G A 端末の設定を変更するものである。 藤沼委員 何で県が取りまとめをやめてしまったのか？ 総務課長 県が取りまとめたサブドメインを使っている自治体は 15 市町であることから、一部の市町のための契約となることから新たな契約をしないということだった。 会田職務代理者 武道館の施設改修は、畳の入れ替えのみなのか？ 社会教育課長 畳全部と、畳の下板についても交換する。
--	--

	会田職務代理者 ちなみに、武道館の柔道場及び剣道場にはエアコンは入っているのか？ 社会教育課長 エアコンは設置していないが、移動式の冷風機を数台設置している。 会田職務代理者 私も以前、武道館を利用したことがあるが、剣道も柔道も夏場は暑くて練習できないのではないかと思う。今年は特に暑いのでそう感じるかもしれないが、今後エアコンの設置も考えたほうが良いのではないかと思う。 また、以前の定例会でも話題になったと思うが、夏場の給食室の調理が過酷で調理員が大変だという話があったが、その後、何か対応したか？ 総務課長 給食室のエアコンは現在も設置していない。しかし、令和2年度、新型コロナ対応の交付金において、スポットクーラーを各小中学校に2台設置した。また、休憩室にはエアコンが設置してあるので、順番に涼んでいただいている状況である。 会田職務代理者 武道館や給食室の空調は簡単に設置できるものではないが、できる限りの対応をお願いしたい。 教育部長 昨今の暑さではエアコンの必要性は強く感じている。予算や施設の老朽化など課題も多いが今後検討していきたい。 教育長 武道館の冷風機は、練習後のクールダウンや、体調の悪くなった方を冷やす際などに使用している。 高島委員 給食室のエアコンについては、老朽化した施設では効果が薄い。建物の建て替えを含めて長期的に考える必要があると思う。 幸手市の給食は美味しいと評判なので、調理室の改善をぜひ考えてほしい。 《採決》 全員異議なく原案どおり議決。
--	--

議案第 28 号 幸手市立図書館協議会 委員の委嘱について	社会教育課長 議案書により説明する。 《質疑》 藤沼委員 議案書に委員の生年月日を載せる必要はあるのか？ 社会教育課長 今までも掲載させて頂いており、慣例にしたがって載せている。 藤沼委員 必須条件でなければ、個人情報でもあるので載せなくてよいのではないか。必須条件であればその条件を示してほしい。 社会教育課長 必須条件ではないので、今後提案する場合は検討する。 岩崎委員 選出区分に学校関係や社会教育関係と記載されているが、どのような団体の方なのかわからない。 社会教育課長 口頭により所属団体を説明する。 《採決》 全員異議なく原案どおり議決。
日程第 4 行政報告 1 教育長報告 2 事務局からの 主要な報告	教育長 1 各種教育長会議等 2 講演等 について資料により説明する。 総務課長 1 令和 4 年度学校給食コンクールの結果について 2 幸手市教育審議会の進捗 学校教育課長 1 今後の主な行事予定 2 各種競技大会の結果 社会教育課長 1 第 1 回幸手市公民館運営審議会

	2 第1回幸手市立図書館協議会 3 第3回幸手市青少年育成推進員協議会 4 非行防止パトロール（幸手市青少年育成推進員） 5 埼葛地区スポーツ推進委員連絡協議会 6 図書館香日向分館の臨時休館について 7 二十歳を祝う会の開催について 社会教育課長（公民館） 1 7月の利用状況 2 事業報告 3 今後の事業予定 社会教育課長（郷土資料館） 1 報告事項 2 今後の事業予定 社会教育課長（図書館） 1 報告事項 2 利用状況 3 今後の事業予定 4 予約の多い図書（上位5冊） 社会教育課長（体育施設） 1 利用状況 2 自主事業 3 今後の自主事業 について資料により説明する。 《質疑》 岩崎委員 公民館の利用についてですが、今後は、公民館にスリッパは置かなくなるのか。 社会教育課長 体育室や、和室、児童室などを除く全館土足となるのでスリッパは必要なくなる。しかし、児童室や体育室は土足での使用は不可であることからスリッパを使う想定はしている。 岩崎委員 土足利用でないそれぞれの部屋の前にスリッパを置くのか。 社会教育課長 各部屋には下駄箱を用意する予定であるので、スリッパの設置も考えていきたい。
--	--

日程第 5 その他 1 次回定例会の 日程 2 次回の協議事項 閉 会 午前 11 時 42 分	岩崎委員 このことによる施設の改修はないのか。 社会教育課長 施設改修はしないが、下駄箱の設置は考えている。 岩崎委員 北公民館の予約方法の件で、朝 9 時での話し合い又は 抽選というのはどういうことか。 社会教育課長 毎月 1 日の朝 9 時時点で複数の方が並んでいた場合、 各自希望する日時を確認して、重複していなければ確定 し、重複した場合は一旦話し合っただき、調整ができ れば確定し、調整がつかない場合は抽選とする。いずれに しても朝 9 時に受付に来ている必要がある。 藤沼委員 公民館の土足利用の説明があつたが、アスカル幸手に ついては検討したのか。 社会教育課長 アスカル幸手については、今回は対象外としている。 各委員の意見を調整した結果、9 月の定例会については、 次のとおり決定する。 第 9 回教育委員会定例会 日時 令和 4 年 9 月 20 日（火） 午前 9 時 30 分 場所 ウェルス幸手 2 階 第 1 会議室 総務課長 協議の結果、「幸手市における令和の教育像」について、 議題とする。 教育長 閉会を宣す。
---	--

ほ か 特 に 重 要 と 認 め る 事 項	な し
	上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。 令和4年 9月20日 教 育 長 山 西 実 署名 署 名 委 員 藤 沼 寛 次